

★毎月13日は県内一斉消毒の日です。消毒実施状況の再確認を！



家畜衛生だよい

令和7年10月発行 No.7-14(豚)

埼玉県川越家畜保健衛生所

電話 : 049-225-4141

(夜間、土日祝日は緊急携帯に転送)

FAX : 049-226-9653

Eメール : r254141@pref.saitama.lg.jp

台湾で初めてASF発生！

10月21日、台湾中部の台中市梧棲区の養豚場に死亡豚からアフリカ豚熱(ASF)ウイルスが検出されました。台湾当局は、移動制限を実施するとともに、予防的措置として当該農場の豚195頭を殺処分しました。

台湾では初めての感染事例であり、アジアでのASF非発生国は日本のみとなりました。**ASFウイルスの国内への侵入リスクが高まっています。**

引き続き、**飼養衛生管理の徹底**をお願いします。また、毎日健康状態をよく観察して、**異状の早期発見・早期通報**をお願いします。



引用:農林水産省HP

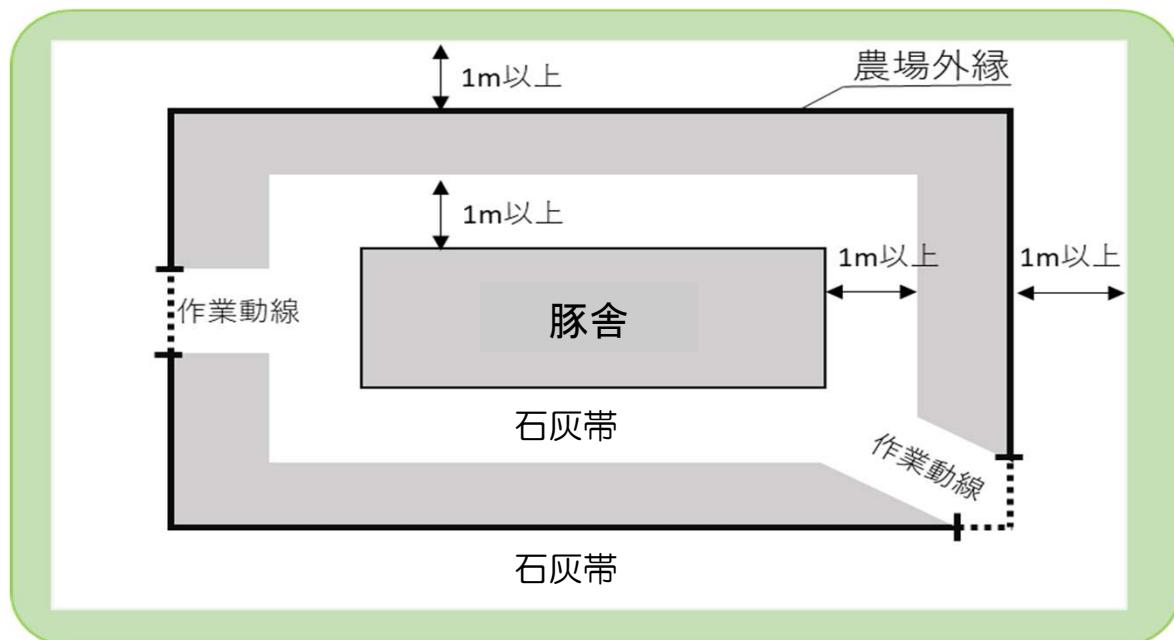
消毒の徹底をお願いします

裏面を参考に、常に農場及び豚舎周囲の消毒を徹底するようお願いします。

農場周囲の石灰消毒方法と注意点

- ① 農場外縁の内側、豚舎周囲、作業動線を少なくとも1m以上にわたる範囲で地面が白く覆われるよう均一に(1m²当たり1kgを目安)に散布。
- ② 石灰は、繰り返し雨や水に濡れると、消毒効果がなくなるため、定期的に散布を実施。
- ③ 消石灰は、強アルカリ性のため、マスク・手袋を着用。
- ④ 併せて殺鼠剤及び殺虫剤の散布によるネズミ、昆虫等の駆除を行う。

例:下図の白色部分に石灰を散布



地面が白く覆われるよう均一に散布しましょう



野生動物の隠れ場所をなくし柵の隙間を見逃さないために、**雜草を刈りましょう**



靴底消毒に加えて、長靴及び作業着の交換をしましょう